

トキ 野生復帰にむけて

100



「トキふれあいプラザ」オープニングイベントを開催します

新穂長畝にあるトキの森公園「トキふれあいプラザ」のオープンを記念して、両津文化会館でオープニングイベントを開催します。

日時 3月30日(土)

午後2時30分～5時30分

(受付午後1時～2時30分)

会場 両津文化会館

(佐渡市梅津2314-1)

入場料 無料

先着300名様に、オリジナル記念グッズをプレゼントします。

内容

午後2時30分～3時20分 式典

「トキふれあい施設」と「トキ着ぐるみ」の愛称受賞者の表彰式も行います。

午後3時30分～5時30分 イベント

○羽茂高等学校郷土芸能部による郷土芸能披露

○里田まいさんと佐渡Kids生きもの調査隊のトークコーナー

○津村禮次郎先生による記念演能

午前10時～午後2時30分 軽トラ市

会場前駐車場で佐渡ふれあい軽トラ市を行います。

トキの森公園イベント

3月30日(土)と31日(日)の2日間限定で、トキの森公園「資料展示館」と

「トキふれあいプラザ」を無料開放します。行谷小学校の児童や地元トキガイドによる無料解説、サドッキー(トキ着ぐるみ)の園内巡回も行いますので、オープニングイベントと併せてこの機会にぜひ会場へお越しください。

■寄付ありがとうございました

1月25日(金)、佐渡市トキ環境整備基金への寄附金贈呈式が行われ、郵便局(株)信越支社様より39万円のご寄付をいただきました。これは、昨年自然界で誕生したトキのひなを記念して同社が作成した、オリジナルフレーム切手の販売金額の一部を、トキ野生復帰のために寄付していただいたものです。

ご芳志は、

トキの生息環境整備のために活用させていただきます。

ありがとうございます。ございました。

◆市役所農林水産課生物多様性推進室

トキ政策係(トキ交流会館内)

☎24-6040



左:羽茂郵便局長、中央:和木郵便局長

繁殖期にはトキの巣に近づかないようにしましょう

放鳥トキは、羽の色が黒くなり(繁殖羽)、ペア形成が始まっています。



小枝を渡すオスとメス

今後、ペアごとに群れから離れて、気に入った木に巣を作り、卵を産みます。卵はオスとメスが交代で温め、約28日で孵化し、ヒナは約40日で巣立ちを迎えます。

この一連の繁殖行動の期間(おおむね3月から6月)は、トキが非常に神経質になる時期でもあります。

2年連続での野生下でのヒナ誕生を島民一体で実現するために、次のことに配慮をお願いします。

○トキが出入りしている林や巣材を

運び込んでいる場所には、近づかないようにお願いします。

○巣の位置をむやみに広めたり、案内することは控えてください。

○産卵し抱卵を開始すると、トキの動きが見えにくくなります。昨年は、トキがいなくなっているのではないかと勘違いをした方が巣に近づくとケースがありました。ご自分で確かめようとせずに、まずは環境省までご連絡ください。

トキが営巣しているのではないか、カメラマンが巣に近づいている、営巣している近くの林の手入れをしたい、などございましたらご連絡ください。

◆市役所農林水産課 トキ政策係

☎24-6040

◆環境省佐渡自然保護官事務所

☎22-3372

トキとの共生ルール

① 優しく静かに見守りましょう。

② トキに餌づけをしないようにしましょう。

③ トキを観察するときは地域に迷惑をかけないようにしましょう。

④ 繁殖期間は、トキの巣に近づかないようにしましょう。

※ただし、農林業等に従事されている方は、田んぼ等で作業中にトキが近くにいても特別な配慮は必要ありません。